

## &lt;学校教育目標&gt;

いのちを大切に、自ら学び、心身ともにたくましい子供の育成

## &lt;目指す学校像&gt;

◎楽しく活気に満ちた学校 ◎自他を大切にする学校 ◎保護者に信頼され、地域に応援される特色のある学校

## &lt;目指す児童像&gt;



めくもりのあるこども



まなびつつけるこども



つよくたくましいこども



こころをこめてあいさつするこども

## 9月1日は防災の日

(9月1日(火) お話朝会から)

全校のみなさん、おはようございます。田んぼの稲の苗は、お日様をあび、雨や風、暑さにも負けずにたくましく生長し、もう少しで収穫を迎えようとしています。山の木々も花を咲かせ、実を結ぶ準備をしています。季節は夏から秋へと移っていきませんが、自然界では、秋は実りの季節です。みなさんにとってもこれからの一日一日は、実りの秋にふさわしく、大きく成長する時期です。

今日、朝一人で起きることができましたか？ 朝ごはんをしっかりと食べて学校に来ましたか？ 早寝、早起き、朝ごはん。まずは自分がしっかりと成長できるために、何時に寝ると一番調子がいいのか考えながら、規則正しい生活をしてほしいと思います。

今日、9月1日は防災の日です。1923年9月1日に関東大震災が起きたことをきっかけに、災害にそなえる大切さを考える日になりました。災害から命を守るために、わたしたち小学生にできることは何でしょうか。まず大切なのは、話をよく聞くことです。学校の先生や家の人、放送や防災無線の言葉をしっかりと聞くことが、自分の命を守る第一歩です。次に、逃げる場所を知っておくことです。家や学校の近くで、どこに逃げるのかをたしかめておきましょう。そして、ふだんから考えておくことです。もし授業中に地震が来たらどうするか、帰り道で大雨になったらどうするかを、家族や友達と話しておくことが大切です。防災の日、こわがる日ではありません。自分と大切な人の命を守る方法を学ぶ日です。「まだ大丈夫」と思わず、もしものときにすぐ動けるように、今日からできる準備を始めましょう。

「朝がくると」

まど みちお

朝がくると とび起きて

ぼくが作ったのでもない 水道で 顔をあらうと

ぼくが作ったのでもない 洋服をきて

ぼくが作ったのでもない ごはんをむしゃむしゃ食べる

それから ぼくが作ったのでもない 本やノートを

ぼくが作ったのでもない ランドセルにつめて 背中にし

さて ぼくが作ったのでもない 靴をはくと

たったか たったか 出かけていく

ぼくが作ったのでもない 道路を

ぼくが作ったのでもない 学校へと

ああ なんのために

いまに おとなになったら

ぼくだって ぼくだって なにかを作ることが

できるように なるために



子供たちには、『当たり前のことを当たり前できているか』『当たり前のことを当たり前でできることに、感謝の気持ちをもって生活しているか』と、朝が来るたびに自分に問いかけ、当たりの登校準備を当たり前にして、感謝の気持ちでぼかぼかになった心で、にこにこ笑顔で登校してきてほしいと思います。「ああなんのために…」と迷うのは、子供ばかりではなく、大人だってそう。たくさんの「与えられたもの」に感謝しながら、今度は、自分が誰かになにかを与えられるように。そんな生き方を子供にも伝えていき、私自身も実践していきたいと思っています。

子供たち一人ひとりの成長を願い、可能性をさらに引き出してあげられるよう指導に取り組んでまいりますので、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。